

Zun 寸 dō 洞

THE GIFU UNIVERSITY LIBRARY BULLETIN

第44号 2011. 3

図書館ホームページ URL: <http://www1.gifu-u.ac.jp/~gulib/>

このたびの震災で被害を受けられた皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。
岐阜大学図書館は、被災された皆様の学習・研究支援を行ってまいります。

目 次

「少し待てよ」	小見山 章 …… 1	図書館で働いてわかること	丸山 洋平 …… 7
教員向け利用案内	…………… 2	2011年雑誌購入変更リスト	…………… 8
新入生のための図書館の使い方	…………… 3	寄贈図書一覧	…………… 9
ラーニング・コモンズを設置しました	…………… 5	図書館からのお知らせ	…………… 10
情報の探し方(1) レポートを書くとき	…………… 6		

「少し待てよ」

図書館長 小見山 章



世界史の上で図書館は、大学より古い歴史を誇っている。最古の図書館は、紀元前七世紀のアッシリアにまで遡るらしい。しかし、中世までは、書籍は家を買えるくらい高価で、図書館は王侯や貴族など支配階級や聖職者だけが利用できる施設であったし、大学に図書室がおかれるようになっても本は鎖で書見台につながれていたそうである。

図書館が広く開放されるのは、グーテンベルクが印刷術を作り、本の複製が容易になって以降のことである。近世になると、会員制図書館などの市民が利用できる図書館が作られ、大学の図書館も貸出しを行うようになった。そして、今日の公共図書館や大学図書館が形作られていった。現在、日本に1400余りある大学図書館は、主に学術をサポートする機能を発揮している。

学術といえば、若い頃、論文を書くために、図書館に通ったことを思い出す。製本された重い専門雑誌を、何冊も机に積んで、年代順に関連する記載を調べる。この作業は、図書館が持つ独特の雰囲気

に包まれて行う快い肉体労働であった。部厚い本に触ると、なんととはなしに、先賢たちと話しているような気分になる。

現在、この種の「肉体労働」を行う研究者は、少なくなった。学術雑誌がほとんど電子化された今は、自室のPC画面上で、同じ作業を行うことができる。これは大きな利点である。同時に、大学の図書館長は、毎年値上がりする高価な電子ジャーナルを、どうしたら増やせるかに、頭を悩ますようになった。学術情報の発信という一機能でみると、大学図書館は、巨大な電子サーバーに陥る可能性がある。



でも「少し待てよ」という声が、頭の中に響く。それだけではいけない。岐阜大学図書館が、まさに“教育の場”として発揮すべき機能は、もとより厳然と存在し、その一部を現代版に磨く作業が残っている。本や資料に直接触れて勉学する場、研究や勉強の方法を実地に教え学ぶ場として、利用者呼び込まねばならない。

先頃、岐阜大学の役員と学生との懇談の機会が設けられたが、場としての図書館の利用に関して多くの意見が寄せられ、大変嬉しくまた心強く思った。さっそく審議して、まず「ラーニング・コモンズ」の設置、前庭の整備など、比較的気楽に使えるエリアを図書館に設けることにした。他のことも順次検討し、そうした場としての図書館を育てたいと思っている。皆さん、ぜひ、大学図書館を利用する権利を発揮して、充実した大学生活を送ってください。



(こみやま あきら：学研究・情報担当理事、副学長、図書館長、応用生物科学部教授)

＊「ラーニング・コモンズ」については5ページで詳しく紹介しています。

教員向け図書館利用案内

■ 論文等の取り寄せ 問合せ先（本館 2193・医学図書館 6590）（メール tosyo-ill@gifu-u.ac.jp）

岐阜大学にない雑誌論文のコピーや図書を取り寄せます。カウンターの申込用紙または図書館ポータルからお申込みください。ログインIDは大学の個人用メールアドレスと同じです。

■ 図書・雑誌の購入・契約 問合せ先（本館 2186）

図書の発注が図書館ポータルから可能です。雑誌の新規購入は6月～7月にアンケートでお尋ねしますので、そのとき申請してください。その他の時期にもご相談に応じます。

■ 図書館用公費コピーカードの申込み 問合せ先（本館 2193・医学図書館 6590）

館内には図書館用の公費コピーカードで使えるコピー機があります。公費用コピーカードは、印鑑をご持参のうえ平日9時から17時にカウンターでお申し込みください。

度数チャージ式のカードですので、同じカードに度数を追加して繰り返しご利用いただけます。

■ 図書の貸出 問合せ先（本館 2191・医学図書館 6590）

館内図書の貸出期間と冊数は、本館は2週間7冊、医学図書館は1週間5冊です。

■ 図書館ガイダンス 問合せ先（内線 2192・医学図書館 6590）

学生向けに図書館利用についてのガイダンスを行っています。授業に組み込んでいただくことも可能です。日程・時間・内容はお相談に応じます。

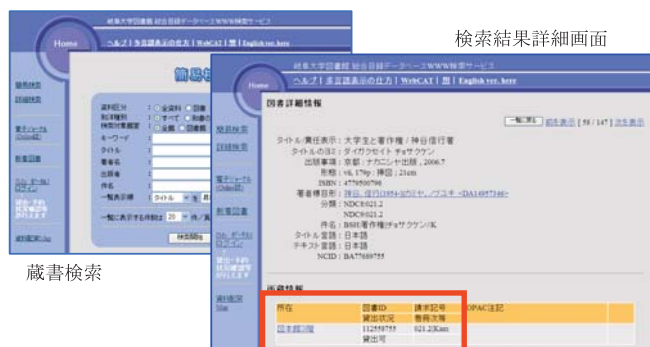
※ご不明な点はお気軽にお尋ねください。

新入生のための図書館の使い方

図書館は本や雑誌があるだけの場所だと思っていませんか？それ以外にも様々な資料があり、多人数で学習・議論できる場所もあります。図書館の使い方を知って、充実した大学生活を送りましょう。

本・雑誌を探す

図書館ホームページの蔵書検索で、題名などを入れて探します。
(携帯電話からも探せます)



蔵書検索

<所蔵情報(拡大)>

所在	図書ID	請求記号
図本館3階	112558755	021.2 Kam
	貸出状況	巻冊次等
	貸出可	

所在と請求記号をメモし、その所在へ行って請求記号の本を探します

※雑誌は所在(分野)ごとに、雑誌名の五十音順・アルファベット順で並んでいます。
※雑誌・製本雑誌と禁帯出図書は貸出できません。



請求記号のラベルの数字順に本が並んでいます

本を借りたい

本と学生証を用意し、カウンター前にある自動貸出返却機で手続きします。



自動貸出返却機

貸出冊数と期間
本館(2週間)
・学部生 5冊
・院生 7冊
医学図書館
(1週間)
・学部生 3冊
・院生 5冊

※返却期間を過ぎると、貸出停止の罰則がつきます。
返却期限を守りましょう。

本が貸出中だった

貸出中の本は、検索結果詳細画面の「予約」ボタンから予約できます。

予約画面のログインIDは大学のメールと同じです。

コピーしたい

図書館の資料は、著作権法による一定の制約のもとでコピー(複製)することができます。コピーする前にご確認ください。
(著作権法による制限は館内に掲示しています)

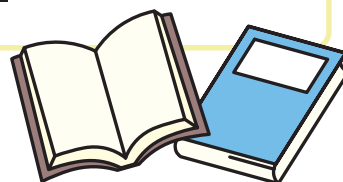
大学生協で販売しているコピーカードが使えるコピー機があるので、カードを店舗・学食で購入しコピーします。

本館では平日の9時から17時の間は現金でコピーできますので、カウンターへお申込みください。

図書館にこの本を置いてほしい

読みたい本や観たい視聴覚資料が図書館にないときは、カウンター前の申込用紙やメールでリクエストできます。(入荷まで多少時間がかかります)

メールでのリクエストは、AIMS-Gifuの連絡事項: 図書館 で詳細をご確認ください。



個人で図書館を使う

■ パソコン（本館・医学図書館）

教育用パソコンがあります。学生証をカードリーダーに置きログインしてご利用ください。

この他に電源と情報コンセント・無線LANがあるので、自分のノートパソコンも使えます。



■ 新聞とBBC放送（本館）

ラーニング・コモンズに今週の新聞13紙と英語ニュース放送（BBC）受信用のテレビがあります。情報収集や英語学習にご利用ください。



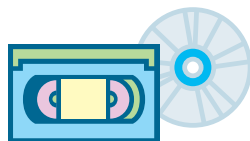
BBCはヘッドホンで視聴し、視聴後はリモコンで通常画面に戻しておいてください。

■ ビデオテープ・DVD・CD

（本館1階・医学図書館3階）

所蔵するビデオテープ・DVD・CDを視聴覚コーナーで視聴できます。

使いたいものをカウンターへ持っていく、利用申込みをします。



■ 電子ジャーナル・データベース（大学内）

インターネット上で雑誌やデータベース・電子ブックが利用できます。一部を除いて大学内からのみアクセス可能です。

詳細は図書館ホームページの電子ジャーナルリストやオンライン文献検索のデータベースのリストでご確認ください。

グループで図書館を使う

■ ラーニング・コモンズ（本館2階正面玄関右側）

教育用パソコン5台と可動式の机・椅子およびホワイトボードがあり、個人またはグループでの学習にご利用いただけます。

電源と無線LANを利用し、自分のノートパソコンからのインターネット接続も可能です。

プレゼンのコツやレポートの書き方・情報の集め方等に関する本もあります。（館外への持ち出しは禁止です）

■ プレゼンルーム（本館2階正面玄関右側）

プレゼンテーションやその練習ができる部屋です。カウンターで利用の申込みをしてください。

授業でも使えます。



■ グループ学習室（本館1階・医学図書館3階）

3人以上での学習等にご利用いただけます。利用するときはカウンターでの申込みが必要です。予約も可能です。利用にあたってはルールを守ってご利用願います。

本館は各部屋にインターネット専用のパソコン1台とホワイトボードがあります。グループ学習室1では大きなディスプレイでDVD等やBBC放送が視聴できます。



他の図書館から論文等を取り寄せる（有料）

雑誌等に掲載された論文が必要なのに、その雑誌や本が岐阜大学にない！

そんなときは、有料で他の図書館から論文のコピーを取り寄せることや、本を借りることができます。ただし、近隣の公共図書館の本を岐阜県図書館経由で図書館へ取り寄せて借りる場合は、無料となります。

カウンターの申込書またはインターネットから申込みしてください。

インターネットでの申込みは、事前に「ILL Web サービス登録申請書」での申請が必要です。（教員は除く）

「ILL Web サービス登録申請書」はカウンターまたは

<http://www1.gifu-u.ac.jp/~gulib/webs/sinsei.doc> からダウンロードします。



「ラーニング・コモンズ」を設置しました

この4月に本館2階の正面玄関右奥にあった散読室と展示室を改装し、「ラーニング・コモンズ」を設置しました。

「ラーニング・コモンズ」は、複数人による共同研究の討議やグループ学習、新聞・雑誌の閲覧、BBC放送の視聴ができ、学生の主体的な学習の場として活用できる学びの空間です。また、隣接した場所に新設された「プレゼンルーム」はプロジェクターとスクリーンを備えており、プレゼンテーションおよびその練習ができます。

グループ・個人で積極的にご活用いただき、ご意見をお寄せください。

個人用の机 5 台（各机に
教育用パソコンあり）



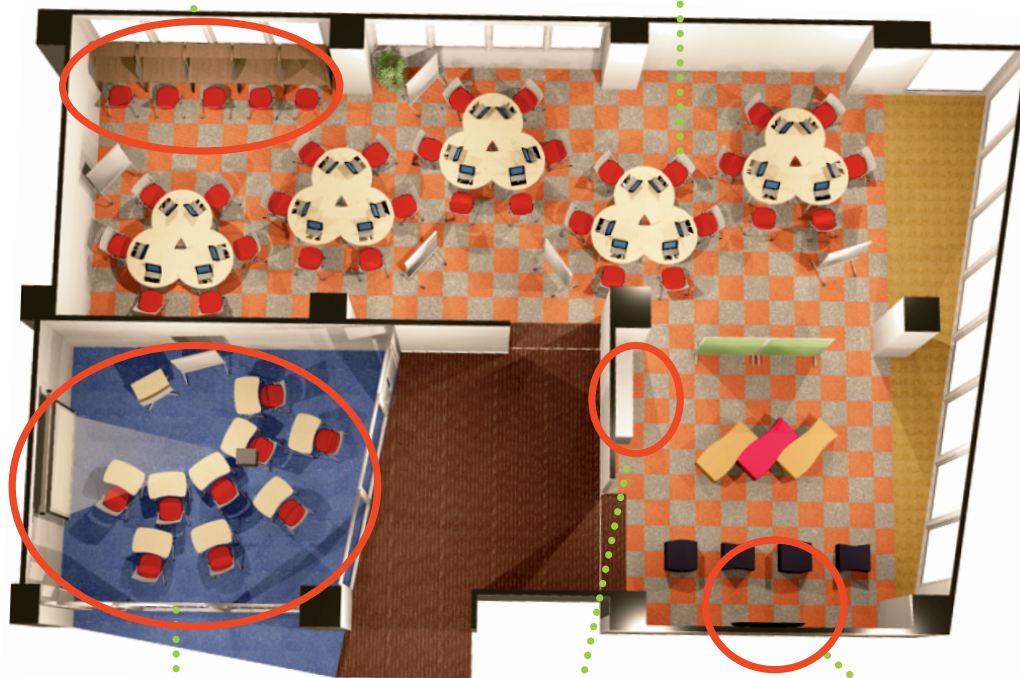
（イメージ）

移動可能な机 15 台、椅子 35 脚

- ・電源と無線 LAN があるので、パソコンを持参すればインターネットが使えます（大学から配布される ID が必要です）



（イメージ）



プレゼンテーション用のスクリーン、

プロジェクター、机 9 台、椅子 9 脚

- ・利用するときは事前にカウンターへ申込みをしてください
- ・プレゼンの本番だけでなく、練習にも使えます

今週の新聞（13 紙）
雑誌

BBC 放送（英語）

（ヘッドホンで視聴）

- ※ カウンターにある予備のヘッドホンを使うと、複数人で視聴できます

※本学の「ラーニング・コモンズ」は、総合情報メディアセンターと連携しています。

情報の探し方(1) レポートを書くとき

大学では授業で「レポート」の提出を求められることがあります。今回は初めてレポートを書く人のために、レポートを書くときの情報の集め方を紹介します。なお、文中の赤文字は図書館ウェブサイトから利用できます。（以下の説明は、実験を元にレポートを書くときやレポートの課題によっては該当しないことがあります。）

1. 仮の題名を決めて、情報を集める

何について書くかテーマを設定し仮の題名を決め、それについて情報を集めます。仮の題名のため、途中で変えてもかまいません。題名が決まらないときは、情報を集めていくなかで書くことと題名を決めます。

どこから情報を集める？

- 授業中に先生から紹介された本・論文・新聞記事・ウェブサイトなど
- 授業の教科書や教科書に関連するサイト
- 教科書・百科事典・各分野の辞典等の本とその文末・章末・項末にある参考文献
- 課題に関係することが書かれている本や論文など

※どの場合でも、複数の媒体から情報を収集し、情報の正しさを確認しましょう。

Point

参考文献……ある本や論文の著者がそれを書くときに参考にした、関連するテーマを扱っている本やより詳細な情報を得られる本・論文、関連のある新聞記事、ウェブサイトなどのリスト
論文……特定の主題についての研究成果が論述されている文章。学術雑誌や論文集等に掲載される。

→本を読みたい

- 探す本が決まっている→**蔵書検索**で題名などを入れて探します。
- 本が決まっていない→蔵書検索でテーマに関係がある単語を入れて本を探すほか、Amazon 等で課題に関してどんな本が出版されているか確認し、その本を蔵書検索で探します。また、大学図書館にその本がなくても、県図書館や市立図書館にあるかもしれません。多くの図書館はインターネットで蔵書検索ができるので探してみましょう。

→参考文献リストの論文を読みたい

論文は、どの雑誌・本の何巻の何ページに掲載されている論文であるかという情報が明示されています。その論文が掲載されている雑誌や本が図書館にあるか、本の題名や雑誌名で**蔵書検索**します。（論文の題名では検索できません。）

図書館にないときは、その本・雑誌がある他の図書館から有料で論文のコピーを取り寄せてできます。

Point

参考文献の見方 例) 今井健. 岐阜市の農業と「地産地消」活動. 経済月報. 2004, 604, pp.33-43
→ 今井健氏により書かれた「岐阜市の農業と「地産地消」活動」という論文が、経済月報という雑誌の2004年に刊行された604号の33から43ページに掲載されている。

→そのほかの情報を探したい

- **新聞記事**：朝日新聞の記事は**朝日新聞オンライン（聞蔵Ⅱ）**で、中日新聞と東京新聞の記事は**中日新聞・東京新聞記事検索サービス**で検索・閲覧できます。岐阜県図書館のサイトには、岐阜に関する新聞記事が検索できるデータベースがあります。求める記事が出ている新聞と日付がわかったら、図書館サイトの所蔵資料リストで図書館にその新聞があるか確認します。
- **論文**：**Cinii・MAGAZINEPLUS・Web of Science**などのウェブ上の文献データベースで検索します。図書館サイトのオンライン文献検索（データベースのリスト）で使い方を確認してから利用してください。（リンク集にも文献データベースのリストがあります。）
- **統計情報**：官公庁・関連団体の統計サイトや広報誌・本（年鑑・白書・統計書）など

2. アウトラインを作り、レポートを書く

今まで調べたこと・集めた情報を元にしてキーワードや項目を箇条書きに書き出し、どんな流れで書くかを決めます。そしてそれを元に書いてみます。書いている途中でわからないことや調べが足りないこと・確認が必要なことが出てきたら、また情報を集めます。

なお、レポートの中に他の人が書いた文章の一部を引用するときや統計・図を引用する時には、どこから引用したかを必ず明記しましょう。明記していないと剽窃とみなされます。

3. レポートを読み返し、修正する

書き上げたものを読み直して、よりわかりやすくなるように文章の流れの手直し・誤字脱字の修正・語尾の統一などをします。友人や家族に読んでもらい、わかりにくいところや誤りを指摘してもらうのも有効です。

確認・修正を終えたら完成です！

困ったときは、先輩や先生に相談してみよう。

ギリギリに取り掛かると大変！
早めに始めたほうがいい。

〈先輩からのアドバイス〉

図書館で働いてわかること

丸 山 洋 平



医学部図書館でアルバイトをさせていただいたことがきっかけで、今回図書館について書かせていただくことになりました。実は医学部図書館でアルバイトをさせていただいていますが、応用生物科学研究科に所属しています。主に土曜日にバイトに入っているの、見かけたら気軽に声をかけてくださいね。

ところで、皆さんから見た図書館とはどのような場所になっているのでしょうか？

レポートなどを書くための調べ物をする場所、試験のために勉強をする場所、本などを読むための場所などに利用している方が多いのではないのでしょうか。他にも医学部図書館には『医龍』や『Dr. コー診療所』など医療系の漫画や雑誌も多くおいてあるので暇をつぶす場所として利用されている方もいらっしゃるかもしれないですね。

私は調べ物のために利用させていただくことが多くあります。ただし、アルバイトを始めて以来、図書館の利用方法・マナーを注意するようになりました。

図書館には昔のものから最新版まで膨大な量の本が貯蔵されています。そのため、本来はその中から自分にあった情報を得ることは難しいことだと思います。

しかし、図書館は背表紙に数字と記号が書いてあり、その順番どおりに並んでいるため、パソコンで検索すれば簡単に本を探すことができるようになった

ています。

アルバイトを始める前の私は背表紙ラベルが順番どおりに並んでいることを知っていながら、本が棚に入りにくいときには、本を元の場所に戻さずその棚の上においてしまうことがよくありました。

しかし、これがたくさんの方に迷惑をかけてしまうことをアルバイトを通して初めて実感することになりました。

アルバイトをしていると、「パソコンで調べたら本はあるはずなのに見つからない。」という声をたくさんいただきます。これは皆さんも経験があるのではないのでしょうか？私はこのような声を聞き、今までの自分の行動はこれだけたくさんの方に迷惑をかけていたのだと思い知らされました。

それ以来、図書館を利用する時は、必ず本を元の位置に返却し、時間があるときには本を整理するように気をつけるようになりました。とても当たり前のことですが、これができるかできないかでは図書館の利用のしやすさが大きく変わります。

これは皆さんにもお願いしたいことです。ぜひ『自分だけではなくみんなが使いやすい図書館』を一緒に作り上げましょう。

これからも細かいところに気を使い、図書館を美しく、また利用しやすくなるように、頑張っていきたいと思います。

(まるやま ようへい：応用生物科学研究科1年)

2011年雑誌購入変更リスト

今年度実施しました雑誌購入希望アンケートを基に、雑誌の新規購入及び購読中止タイトルを掲載します。

<新規購入雑誌>

雑誌名	配架場所	雑誌名	配架場所
Amyloid: the international journal of experimental and clinical investigation	応用獣医学	週刊社会保障	地域政策講座
Arthritis and rheumatism	医皮膚病態学	地域づくり：明日をひらく地域活性化のための情報誌	産官学融合センター
Journal of spinal disorders & techniques	医整形科学	地理科学	地域政策講座
The Journal of bone and joint surgery. American volume	医整形科学	法学セミナー	教社会科教育（法律・経済）
Vesta：食文化のひろば	教家政教育	法学教室	教社会科教育（法律・経済）
季刊地理学	地域政策講座		

<購入中止雑誌>

雑誌名	配架場所	雑誌名	配架場所
Acta anaesthesiologica Scandinavica	医麻酔・疼痛制御学	Rangeland ecology & management	流域圏科学研究センター
Acta mathematica	工数理デザイン工学科	Raumforschung und Raumordnung	教社会科教育（地理）
American journal of psychotherapy	総情メデカリキュラム	Regional anesthesia and pain medicine	医麻酔・疼痛制御学
American journal of sociology	地域構造講座	Schizophrenia bulletin	総情メデカリキュラム
American sociological review	地域構造講座	Veterinary pathology	図本館畜産医学
Anaesthesia	医麻酔・疼痛制御学	アイソス, ISOS	地域環境講座
Applied and environmental microbiology	図本館畜産医学	ミクロスコピア	医看護基礎看護学
Bell Labs technical journal	図本館電気工学	季刊地理学	地域政策講座
Berichte zur deutschen Landeskunde	教社会科教育（地理）	現代農業（+増刊）	応・生物生産流通学
Computer aided geometric design	産官学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー	国民生活研究	教家政教育
Current contents on diskette. Agriculture, biology & env.	流域圏科学研究センター	初等教育資料	教音楽教育
Current contents. Agriculture, biology & env.	流域圏科学研究センター	食糧ジャーナル	応・生物生産流通学
Cutis	医皮膚病態学	精神科治療学	総情メデカリキュラム
Environmental technology	図本館土木工学	地上	応・生物生産流通学
Hortscience	図本館農学	地理科学	地域政策講座
International journal of systematic and evolutionary microbiology: IJSEM	応用生命科学講座	中等教育資料	教音楽教育
Journal of abnormal psychology	総情メデカリキュラム	日経エコロジー	地域環境講座
Journal of colloid and interface science	図本館化学	日経サイエンス, Scientific American 日本版	教学学校教育（心理）
Journal of consulting and clinical psychology	総情メデカリキュラム	農業と経済	応・生物生産流通学
Journal of cutaneous pathology	医皮膚病態学	農業経営研究	応・生物生産流通学
Journal of neurosurgical anesthesiology	医麻酔・疼痛制御学	農業法研究	応・生物生産流通学
Journal of the American Society for Horticultural Science	図本館農学	農林業問題研究	応・生物生産流通学
Kölner Zeitschrift für Soziologie und Sozialpsychologie. S	地域構造講座	農林金融	応・生物生産流通学
Kölner Zeitschrift für Soziologie und Sozialpsychologie	地域構造講座	臨床精神病理	総情メデカリキュラム
MMBR, Microbiology and molecular biology reviews	図本館生物学	歴史と経済	応・生物生産流通学
Paediatric anaesthesia	医麻酔・疼痛制御学		
Pain	医麻酔・疼痛制御学		
Personal	地域政策講座		
Postcolonial studies	地域構造講座		
Progress in human geography	地域政策講座		

図書館配架の学生用雑誌2タイトルが、昨年度実施のアンケートの結果にもとづき中止になりました。

- ・せりふの時代
- ・Ski journal

寄贈図書一覧（平成21年12月～22年12月）

平成21年12月～平成22年12月までに図書館にご寄贈いただきました図書の中で、本学教職員が著作・編集・刊行等に関係した図書のみを掲載します。ご寄贈いただきありがとうございます。引き続きご寄贈をお願いいたします。

平成21年度

長谷川泰道（工学部）

Algebraically approximate and noisy realization of discrete-time systems and digital images / Yasumichi Hasegawa—Springer 2009

[場所：図本館積層4階 411||Has]

原田信之（教育学部）

リニューアル総合的な学習の時間 / 田村学, 原田信之編著—北大路書房 2009.10

[場所：図本館シラバスコーナー（3階） 375||Rin]

勝田俊輔（教育学部）

真夜中の立法者キャプテン・ロック：19世紀アイランド農村の反乱と支配 / 勝田俊輔著—山川出版社 2009.11

[場所：図本館3階 233.9||Kat]

益川浩一（総合情報メディアセンター）

ふるさとの歴史を学ぼう：学校・家庭・地域の連携と協働 / 益川浩一監修；ふるさと可児郡新四国八十八ヶ所めぐり実行委員会, 生涯学習かに編著—開成出版 2009.12

[場所：図本館3階 361.7||Hur]

能勢宏（元工学部）

磁気物性の基礎 / 能勢宏, 佐藤徹哉共著—裳華房 1997.4

[場所：図本館3階 428.9||Nos]

平成22年度

小見山章（応用生物科学部）

森の国の風土論 / 岐阜大学風土保全教育プログラム編；小見山章監修—地域自然科学研究所 2010.3

[場所：図本館3階 290||Mor]

竹内伝史（名誉教授）

中部を創る：20人の英知が未来をデザイン / 中部産業・地域活性化センター, 伊藤達雄編著—中日新聞社 2010.1

[場所：図本館3階 601.15||Tyu]

竹内伝史（名誉教授）

異国阿房列車 / 竹内伝史著—風媒社 2010.3

[場所：図本館3階 290.9||Tak]

鈴木康之（医学部）

医学教育の理論と実践 / John A. Dent, Ronald M. Harden 編著；鈴木康之, 錦織宏監訳—篠原出版新社 2010.3

[場所：医図3階 490.7||Iga]

今井健（応用生物科学部）

地域再生と農業：飛騨・美濃の国から / 今井健編著—筑波書房 2010.4

[場所：図本館3階 612.153||Ima]

原田信之（教育学部）

Unterrichten professionalisieren: Schulentwicklung in der Praxis—Cornelsen Scriptor 2009

[場所：図本館積層4階 371||Unt]

若原龍彦（工学部）

図と数式で表す黄金比のふしぎ / 若原龍彦著—ブレアデス出版 2010.6

[場所：図本館3階 414||Wak]

山本哲也（医学部）

Atlas of angle closure glaucoma / edited by Tet-suya Yamamoto, Prin Rojanapongpun, Ki Ho Park—Newest Medicine Publication, c2010

[場所：医図3階 496.36||Atl]

山本哲也（医学部）

目で診る緑内障・視神経疾患80 / 山本哲也, 三村治編集—メジカルビュー社 2010.9

[場所：医図3階 496.36||Med]

太田孝子（留学生センター）

かの冬、そして秋：僕の朝鮮戦争 / 柳宗鎬著；白燦訳；太田孝子日本語校閲—春風社, 2010.12

[場所：図本館3階 289.2||Yu]

これらの図書は貸出が可能です。また、図書館（本館）ゲート付近に図書の表紙を一定期間展示しています。

/// お 知 ら せ ///

図書館東側にテーブル・椅子を配置しました

図書館東側玄関付近のスペースにテーブル・椅子のセットを用意し、オープン・ラウンジを設置しました。

おしゃべり・議論や食事ができるくつろぎの場としてご利用ください。



飲食禁止の一部緩和について（試行）

今まで館内は完全に飲食禁止でしたが、4月からフタがしっかり閉まるペットボトル・水筒などに入った飲み物については試行的に許可します。

ただし、

1. 机の上には置かず、鞆などの中にしまっておいてください。
2. フタが閉まらない飲み物は許可しません。紙パック飲料などの飲み物は持ち込まないでください。
3. 館内で食べ物を食べることは今までどおり禁止です。
4. 医学図書館では試行しませんので、飲食禁止です。

館内の図書・雑誌や机・椅子などの備品は後輩たちに引き継がれるものです。後輩のためにも館内の資料やパソコンを汚損しないよう注意してください。

気持ちのよい館内を維持するために、皆様のご協力をお願いいたします。

試行期間：4月～6月

7月以降については、試行の結果をふまえて検討します。

